

食物アレルギー講習会

今年度も園医をしている保育園の保育士さんを対象に食物アレルギー講習会を開催しました。

8名の保育士さんが参加してくださいました。

前半は院長と看護師によるスライドを使った講習、後半は仙台市の食物アレルギー緊急時対応マニュアルを使用した実践の2部構成で行いました。

後半の様子をご紹介します。

保育士さんたちが子ども役・抑える役・エピペンを打つ役に分かれてエピペンを打つ練習

はじめはエピペンを打つことに集中していましたが、慣れてくると皆さん声をかけながら練習することができました。



怖い・・・



頑張ろうね

大丈夫だよ

食物アレルギー緊急時対応マニュアルを見ながら対応の実践

事例をもとに、症状と対応方法をみんなで考え役割分担して動いてみました。

緊急性の高い症状があるから、エピペンを使わないといけない。



発見者・管理者・職員A・職員Bに分かれて
みんなで実践

<参加した皆さんの声>

- ・アレルギー症状が出た際の動きを実際にやってみたことで、よりイメージを持ちやすくなりました。
- ・実際に動きながら（一つ一つの流れ・必要な物・人員も含め）ゆっくり確認して実技することができたので勉強になりました
- ・園での研修に活かしていきたい。

などたくさんの感想をいただきました。ご参加ありがとうございました。